

全国被災地 語り部シンポジウム in東北

参加
無料

※第1～5部

先着順
(定員200名)

～教訓を未来へ語り継ぐ～

平成28年 3月21日(月・祝) / 22日(火)

会場 / 南三陸ホテル観洋 (宮城県南三陸町黒崎 99-17 TEL.0226-46-2442)
および南三陸町内

東日本大震災から5年、住民・民間・関係団体・行政等が一体となり、東日本大震災をはじめとした過去の災害の教訓を学び活かしながら、復興に取り組んできました。新しい復興のステージに向けて次世代に伝えるべきことを皆さまと共有し、全国への情報発信を広く行っていきたくと考えています。是非、お気軽にご参加ください。



【シンポジウム内容・目的】

- ◎東日本大震災から5年が経過し、今後さらに震災の風化防止と後世への継承など、様々な取組みに関して意見交換する。
- ◎復興と防災を基本としながら、復興まちづくりに不可欠な地域活性化にどう取り組むかを考える。
- ◎6年目を迎える新しい復興ステージに向けて、全国被災地語り部の皆さまのご協力を得ながら、先例に学び、今後の仕組みづくりや東北から全国への情報発信の足掛かりとする。

【プログラム】

■3月21日(月・祝)

【第1部】 11:00～12:00 ▶震災を風化させないための語り部バス運行

【第2部】 13:00～16:00 ▶開会 ▶基調講演 結城 登美雄氏

▶パネルディスカッション 小林 郁雄氏
崎山 光一氏
米山 正幸氏
後藤 一磨氏
山地 久美子氏

【第3部】 16:15～18:15 ▶テーマ毎のワークショップ分科会(3分科会)

【レセプション】 18:30～20:00 ▶交流会(飲食代/3,000円)

■3月22日(火)

【第4部】 8:45～9:45 ▶震災を風化させないための語り部バス運行

10:00～11:00 ▶津波避難システム社会実験

【第5部】 11:00～11:30 ▶閉会

※会期中の常設展示等あり

※プログラムの詳細・参加お申込み方法は裏面をご覧ください

ホテル観洋ホームページ URL▶<http://www.mkanyo.jp/>

シンポジウムの詳細を随時UPいたしますのでご覧ください。



■主催:「全国被災地語り部シンポジウム in東北」実行委員会

(南三陸町地域観洋復興協議会、南三陸ガイドサークル汐風、北淡震災記念公園野島断層保存館、北淡震災記念公園震災語り部ボランティア)

■共催:南三陸ホテル観洋

■協力:一般社団法人東北地域づくり協会、リアルタイム地震・防災情報利用協議会、財団法人仙台応用情報学振興財団、UR都市機構、株式会社日本政策投資銀行、一般社団法人気仙沼観光コンベンション協会

■特別協力:南三陸ホテル観洋協力会

■後援:宮城県、宮城県教育委員会、南三陸町、南三陸町教育委員会、NHK仙台放送局、TBC東北放送、ミヤギテレビ、仙台放送、KHB東日本放送、河北新報社、日本経済新聞社仙台支局、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、毎日新聞仙台支局、産経新聞社東北総局、共同通信社、三陸新報社

■調査協力:科研基盤(B)復興・防災まちづくりとジェンダー

21日(月・祝)
仙台→南三陸
片道バス運行

(特別便)

【仙台駅東口】9:00出発
(東北福祉大学前より)

※ご利用の方は事前にご予約
ください。
※お帰りはJR戸倉駅まで
となります。

3月21日 (月・祝)

第1部 南三陸町内

11:00 ~ 12:00 **震災を風化させないための語り部バス運行**
 ●全員で語り部バスに参加
 ホテルのバスで語り部が現地を案内している取組みの紹介

第2部 南三陸ホテル観洋内

13:00 ~ 13:15 **開会**

13:15 ~ 14:15 **基調講演 (60分)** ●講演者/結城 登美雄 氏



■民俗研究家
 山形県出身。山形大学卒業後、広告デザイン業界に入る
 (有)タス・デザイン室取締役/東北大学大学院非常勤講師
 宮城県宮崎町「食の文化祭」14年度宮城県北上町での「みやぎ
 食育の里づくり」アドバイザー、地元学に取り組んでいる
 2004年芸術選奨文部科学大臣賞受賞 (芸術振興部門)

(休憩)

14:30 ~ 16:00 **パネルディスカッション (90分)**

- パネラー/小林 郁雄 氏 (兵庫県 人と防災未来センター上級研究員)
 崎山 光一 氏 (和歌山県 稲むらの火の館 館長)
 米山 正幸 氏 (兵庫県 北淡震災記念公園 副館長)
 後藤 一磨 氏 (宮城県 南三陸町語り部)
- コメンテーター/結城 登美雄 氏 (民俗研究家)
- コーディネーター/山地 久美子 氏
 (大阪府立大学客員研究員)

第3部 南三陸ホテル観洋内

16:15 ~ 18:15 **テーマ毎のワークショップ分科会**

(分科会の内容は予定)

- ①東日本大震災語り部ワークショップ
 - (1) 南三陸町語り部の事例発表
 - (2) 東日本大震災被災地各地域についてパネルディスカッション
- ②南海トラフ等今後の大地震へ向けた語り部ワークショップ
 - (1) 稲むらの火の館 崎山館長講話
 - (2) 北淡震災記念公園 米山副館長講話
 - (3) パネルディスカッション
- ③次世代に繋ぐ語り部ワークショップ
 - (1) タブレット端末を使った語り部ワークショップ
 (仙台応用情報学研究振興財団)
 - (2) 南三陸の高校生と淡路島の高校生のトークセッション

レセプション 南三陸ホテル観洋内

18:30 ~ 20:00 **交流会** ※飲食代/3,000円 (会場支払い)

3月22日 (火)

第4部 南三陸町内および南三陸ホテル観洋

8:45 ~ 9:45 **震災を風化させないための語り部バス運行**
 A.基本コース B.高野会館等コース
 ※選択可・前日まで
 ※21日の語り部バスご利用の方はBコースを
 お勧めします

10:00 ~ 11:00 **津波避難システム社会実験**

参加者+ホテル社員対象
 (事前説明30分程あり)
 担当/東北地域づくり協会
 リアルタイム地震防災協議会

第5部 南三陸ホテル観洋内

11:00 ~ 11:30 **閉会**

- シンポジウム総括「語り部宣言」

■会期中の常設展示等

【東日本大震災】

- ・南三陸ホテル観洋「3.11からの記憶 写真展」
- ・東日本大震災関連の動画紹介
 (提供/東北地域づくり協会ほか)
- ・東日本大震災被災地パネル(航空写真) 展示
 (提供/東北地域づくり協会)
- ・UR都市機構様による復興をテーマにした写真展
- ・南三陸アーカイブムービーの紹介展示

【阪神・淡路大震災】

- ・北淡震災記念公園 野島断層保存館紹介ブース
- ・阪神・淡路大震災の写真展 (神戸市/神戸アーカイブ写真館)

【全国被災地】

- ・全国被災地語り部の取り組みを紹介するコーナー

■各部ごとにご希望のプログラムにご参加いただけます。

■3/22午後、オプションで気仙沼方面視察ツアー実施します。
 (ご希望の方は事務局までお問い合わせください)

■ご宿泊希望の方は各自でご手配ください。
 (南三陸ホテル観洋にてご宿泊予約も承ります)

■お問い合わせ・お申込みは…

「全国被災地語り部シンポジウム in東北」実行委員会 事務局
 TEL.0226-46-2442 FAX.0226-46-6200 (南三陸ホテル観洋内)

シンポジウム参加申込書

※会場準備の都合により、事前の参加お申込みにご協力ください。3月15日(火)まで(会場が定員になり次第締め切りとなります)

(ふりがな) 氏名	電話番号		〒				
	住所						
	所属等						
参加希望 第1部~第5部を ○で囲んでください (複数可) さらに、 「第3部」は希望順位を ご記入ください 「第4部」はどちらかの コースに/を 入れてください	3/21 第1部	<input type="checkbox"/>	①東日本大震災語り部ワークショップ	交流会	代表者氏名		
	第2部	<input type="checkbox"/>	②南海トラフ等今後の大地震へ向けた語り部ワークショップ		交流会 参加人数	飲食代 3,000円	× 名様
第3部	<input type="checkbox"/>	③次世代に繋ぐ語り部ワークショップ	3/21(月・祝) 片道バス		仙台→南三陸 特別便 (9:00出発・無料)	乗車 する (名様)	乗車 しない
	3/22 第4部	<input type="radio"/>	A.基本コース	3/22(火) オプション	気仙沼方面視察 (午後予定・無料)	参加 する (名様)	参加 しない
	第5部	<input type="radio"/>	B.高野会館等コース				